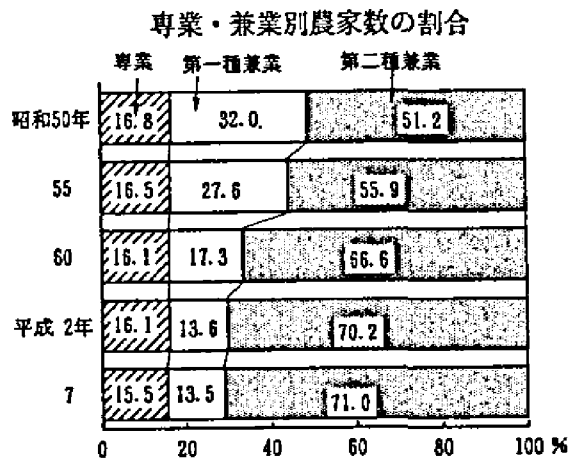


### 15. 農家数

農業センサスによると、平成7年2月1日現在の農家数は104,553戸で、前年と比較すると、3,903戸(△3.6%)の減少となった。

農家を専業別にみると、専業は16,173戸(構成比15.5%)、第一種兼業は14,126戸(同13.5%)、第二種兼業は74,254戸(同71.0%)であった。

経営耕地面積規模では、各階層の増減率をみると、前年に比べ0.5ha以上3.0ha未満規模の農家は、各階層で減少しているのに対し0.5ha未満及び3.0ha以上の農家は増加している。



各年2月1日現在

年	農家 総数	専業 兼業 別				
		1) 専業	2) 兼業			
			計	3) 第1種	4) 第2種	
平成 3年	114,715	18,287	96,428	15,467	80,961	
4	112,809	17,538	95,271	13,934	81,337	
5	110,537	17,229	93,308	13,288	80,020	
6	108,456	16,873	91,583	12,928	78,655	
7	104,553	16,173	88,380	14,126	74,254	

年	経営耕地面積規模別					
	0.1~0.5ha	0.5~1.0ha	1.0~2.0ha	2.0~3.0ha	3.0ha以上	例外規定
平成 3年	31,377	33,276	35,316	10,801	3,344	601
4	30,979	32,741	34,418	10,640	3,445	586
5	30,145	31,886	33,834	10,496	3,601	575
6	29,513	31,327	32,981	10,296	3,749	590
7	32,267	28,903	29,423	9,462	3,899	599

注) 1. 平成7年は農業センサス、その他の各年は県農業基本調査による。

2. 農家とは、次に掲げる規模の農業を営む世帯をいう。①経営耕地面積が10アール以上であるもの。②経営耕地面積が10アール未満であって、過去1年間の農産物の総販売金額が15万円以上であるもの(例外規定)。

3. 1) 世帯員中に兼業従事者がいない農家。 3) 自営農業を主とする兼業農家。  
2) 世帯員中に兼業従事者が1人以上いる農家。 4) 自営農業を従とする兼業農家。

資料 統計課「農業基本調査の結果概要」, 「1995年農業センサス結果概要」